

## 令和2年度昇段審査等学科試験問題

### 剣 道

段 別	問 題	
初 段	1 問	「基本の大切さ」について述べなさい。
	2 問	足さばきの種類を述べなさい。
二 段	1 問	剣道で「礼儀」を大切に理由を述べなさい。
	2 問	「有効打突の条件」について述べなさい。
三 段	1 問	中段の構えの「正しい姿勢」と「三つの間合い」について述べなさい。
	2 問	「切り返しの目的と効果」について述べなさい。
四 段	1 問	「日本剣道形における三つの礼法」の要領を説明しなさい。
	2 問	「四戒」について述べなさい。
五 段	1 問	「日本剣道形修練の必要性」について述べなさい。
	2 問	「正しい鍔ぜり合い」について説明し、指導上の留意点を述べなさい。
A 級 公認審判	1 問	「審判員としての心構え」の一般的要件と留意事項について述べなさい。
	2 問	残心の解釈と見極めについて説明しなさい。
B・C級 公認審判	1 問	全剣連の定める審判法講習における重点事項について列記しなさい。
	2 問	「有効打突の要件・要素」について説明しなさい。

### 居 合 道

段 別	問 題	
初 段	1 問	あなたが居合道を始めた理由を述べなさい。
	2 問	全剣連居合一本目「前」について注意していることを述べなさい。
二 段	1 問	あなたの居合道修行の心構えと、安全について述べなさい。
	2 問	全剣連居合二本目「後ろ」の要義とあなたが一番注意している点を述べなさい。
三 段	1 問	あなたが居合道修行を続けて良かったと思うことを項目を挙げて説明しなさい。
	2 問	全剣連居合三本目「受け流し」の要義を記し、注意している点を述べなさい。
四 段	1 問	居合道指導者としての心構えを述べなさい。
	2 問	全剣連居合四本目「柄当て」の要義を記し、指導上注意する点を述べなさい。
五 段	1 問	居合道指導上の要点を五つ挙げ説明しなさい。
	2 問	全剣連居合六本目「諸手突き」の要義を記し、指導上注意する点を述べなさい。

### 杖 道

段 別	問 題	
初 段	1 問	「杖道を始めた理由」について述べなさい。
	2 問	「杖道基本の構え方」について述べなさい。
二 段	1 問	「杖道修行の心構え」について述べなさい。
	2 問	「気合い」について述べなさい。
三 段	1 問	「杖道修行の目的と心得」について述べなさい。
	2 問	「気・杖・体の一致」について述べなさい。
四・五段	1 問	広島県で受審、受審者で問い合わせして下さい。
	2 問	

学科試験は、剣道については日本剣道形、居合道・杖道、審判法については実技の合格者を対象に実施しますが、審査受付時に答案用紙を提出して下さい。

#### 注 意

- 答案用紙は「B4版原稿用紙」を使用し、問題毎に原稿用紙1枚(200字以上400字未満)に自筆で記入して下さい。
- ※ 「B4版原稿用紙」を使用していない答案用紙が散見されます。必ず「B4版原稿用紙」を使用して下さい。
- 答案用紙には1行目の書き出しに「受審段位等」、やや空けて「氏名」、2行目に「問題番号」を記入し、3行目から回答を記入して下さい。
- ※ 受験番号～受付係が記入するので、記入の必要無し。
- ※ 「受審段位等」・「氏名」・「問題番号」の記入漏れの無いよう注意して下さい。